



令和6年度 泉台小学校 学校経営方針

今年度テーマ
「当たり前が当たり前に行われる学校」

学校教育目標

心豊かに たくましく生きぬく 実践力のある 子どもの育成
～ 自分の未来を、自分で切り拓く力を育む～

めざす学校像

- 新しい動向を捉え、子どものために生き生きと取り組む、ポジティブな学校
- ・職員一人一人の自己実現につながる場
- ・保護者、地域にとって信頼できる場
- ・子どもにとって登校が楽しみな居場所

めざす子ども像「合い言葉」

- あ あいさつをしよう
- い 「いのち」を大切にしよう
- う 美しい学校にしよう
- え 笑顔でチャッパ！自分を磨こう
- お お話をしっかり聞こう

めざす教師像

- 個々のライフプランに沿って、目標を設定し、専門性・指導力の向上を目指す職員
- ・「チーム泉台」として、相互で支え合い、伸びていく職員（よりよい同僚性）
- ・一人一人の未来を支える力（**基礎学力、自主・自立、自律、関係作り**）などを育む



4つの重点目標と具体的な方策

1、学力・体力の向上

- 授業の質の向上⇒「教える」から「学ぶ」への転換
- ・いずまるタイムの有効な活用
- ・家庭学習の工夫と共有（**デジタルドリル**の活用の工夫）
- ・「ひまわり学習塾」の活用（3年生）裁量型
- ・「授業を見る」機会の確保（**主題研修・若年研修**の工夫）
- 運動場の改修に伴う「**加わらむ**」の工夫
- ※ **ICT**の積極的な活用と、多様な指導（**専科・持合**）の工夫

2、豊かな心の育ち・長欠対応

- 児童の「**自己肯定感**」を育み、**未来へつなぐ**学びの創造
- ・「道徳科」「特別活動（学活・学校行事など）」の充実
- ・たてわり、異学年や保育園、年長者との交流、キャリア教育
- ・見取りと価値付け、学年を越えた意図的な連携
- ・支持的、共感的な**温かい学級**づくり⇔**ルールの共有と徹底**
- ・職員の**人権意識の向上**と**人権教育**
- 保護者への積極的な「情報発信」と「啓発」

3、学校組織の充実と改善

- 「チーム泉台」としての意識
- ・「**組織**」作りと「**意識**」づくり⇒ **分掌・教科等部会**
- ・管理職への「報告・連絡・相談」の徹底
- ・生徒指導と保護者対応は「さ・し・す・せ・そ」
- ・情報共有と事故防止の具体的取組（食物アレルギー等）
- **専門機関との積極的な連携**
- ・保護者対応、ケース会議、各種機関（SSW・行政など）

4、教師力、学校力の向上（横断的な課題）

- 教師の指導力向上
- ・「**若年研**」（泉ダイニング）の継承と充実
- ・「**主題研修**」の工夫と、「**人権教育**」との関係の**整理**
- ・客観的データの活用（見える化・評価・検証）
- ・各種調査の分析と活用（全職員による**PDCAサイクル**作り）
- **業務改善の推進**⇒教職員の「心」と「時間」のゆとり
- **教職員集団**がつながり合い学び合う

重点取組

- 「**新しい学校教育の創造**」
- ・「できること」を伸ばす行事や学びの創造
- ・**ICT**の積極的な活用
- ・一人一人が「**実感**」できる**業務改善**
- ・**人材育成**（新採教員・若年教員）
- ・関係機関との積極的な連携

「チーム泉台」の基盤

- 信頼を大切に（「**綱紀粛正**」と「**人権意識**」）
- ・教育公務員としての「**自覚**」と「**誇り**」を大切に
- ・教師一人一人の「**人権意識**」を磨こう
- 児童・保護者を大切に → 「**傾聴**」「**寄り添い**」
- **自分を大切に** → キャリア形成の視点・働き方への意識
ワーク・ライフバランスの向上を目指して